

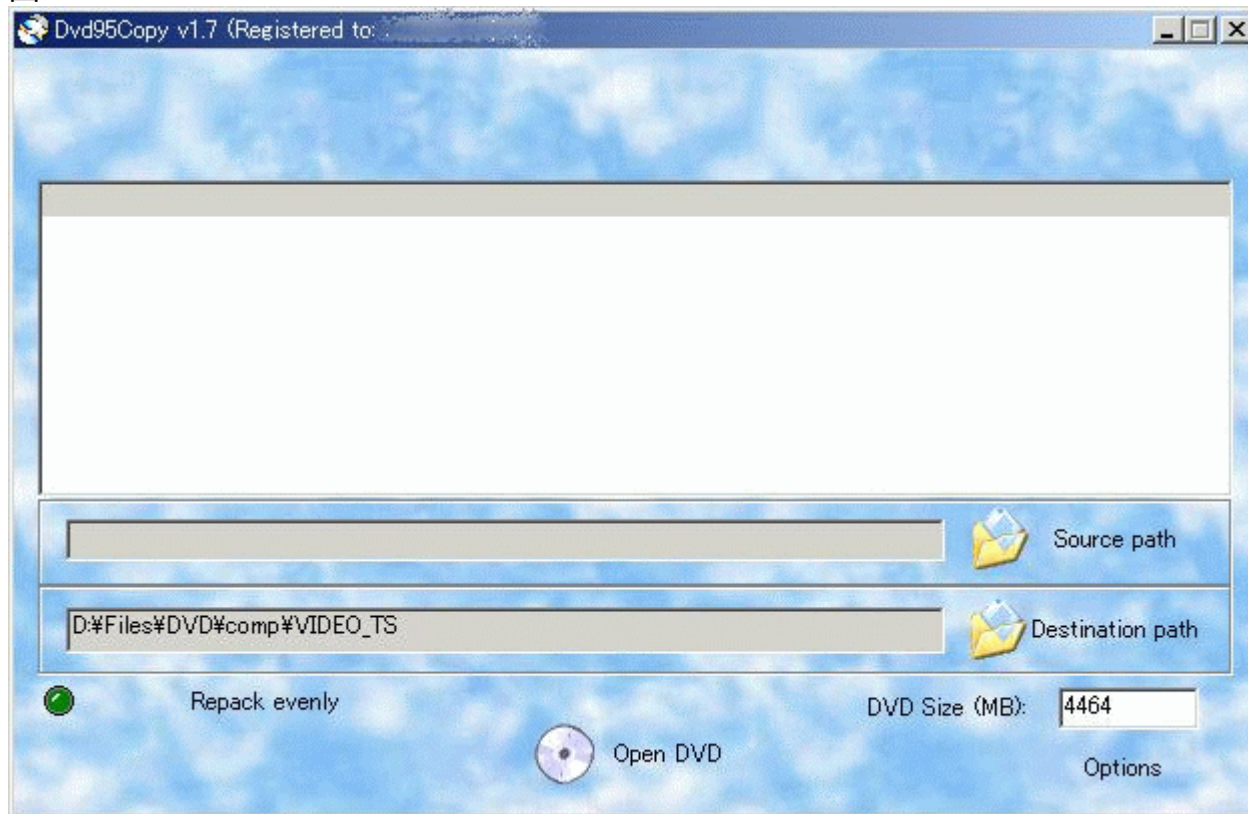
Dvd95Copyで圧縮

03/09/28更新

Dvd95Copy1.7βを使用します。
インストールは既に完了しているものとします。

ファイル読み込み・設定

図 1



起動したら
「Source path」でDVDファイルがある入力元フォルダを指定します。
「Destination path」で出力先フォルダを指定します。

図 2

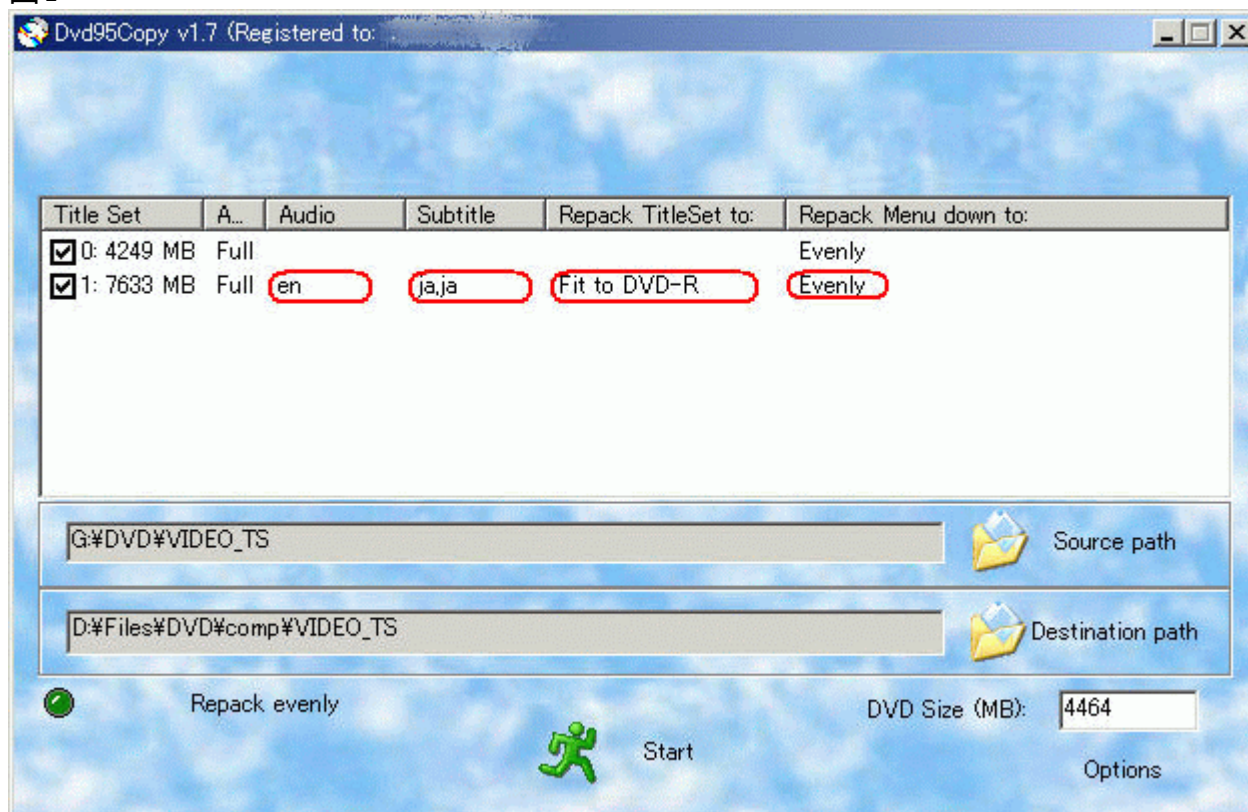
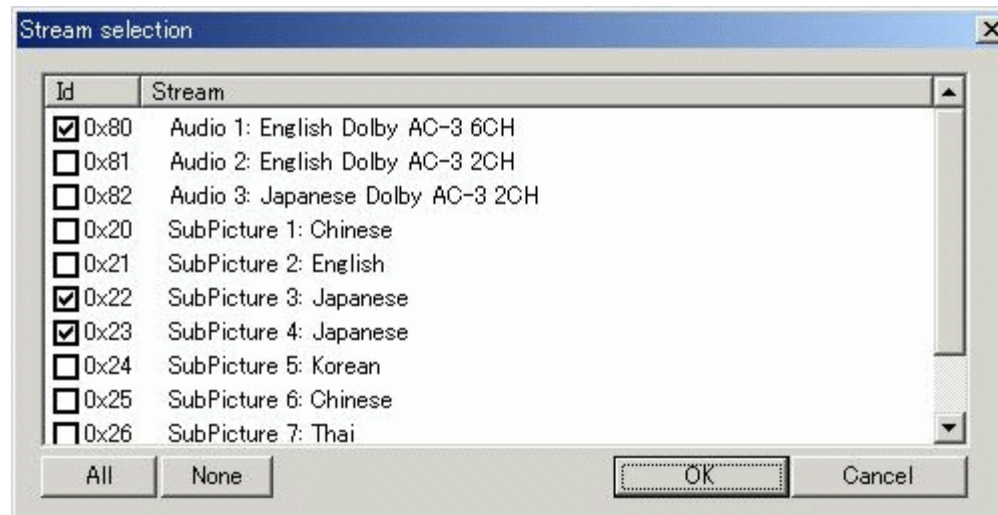


図1で入力元を指定すると上図のようにDVD情報が読み込まれます。
「Title Set」で必要な本編、特典だけチェックします。
「Audio」の赤で囲んだ部分をクリックしてウィンドウを開き音声の選択をします。(図3参照)
「Subtitle」の赤で囲んだ部分をクリックしてウィンドウを開き字幕の選択をします。(図3参照)
「Repack TitleSet to」で本編、特典映像の圧縮率を設定します。
「Repack Menu down to」でメニューの圧縮率を設定します。

圧縮率は通常、本編はFit to DVD-R、その他はEvenlyにしておけば
Dvd95Copyが最適なサイズになるように圧縮してくれます。

詳細に圧縮率の設定も出来ますが、ここでは割愛します。

図 3



音声・字幕の有無を選択します。(必要なもののみチェックします)

図 4

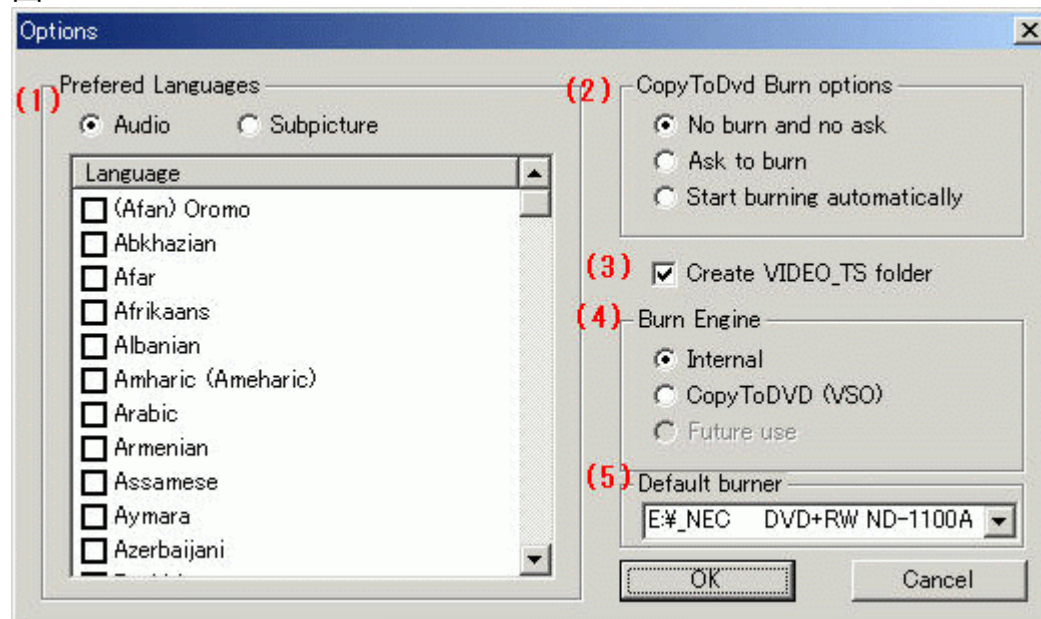


図 2 の右下にある「Options」ボタンでオプション設定が行えます。

(1) 圧縮時に付ける音声・字幕の言語をあらかじめ設定出来ます。

(2) Copy To DVD使用時の設定です。

上から

- ・Copy To DVDを使用しない
- ・焼く前に確認メッセージを出す。
- ・圧縮後、自動的にCopy To DVDで焼きを開始する。

(3) VIDEO_TSフォルダを作成します。(通常はチェック有りだと思います。)

(4) 焼きソフトを選択します。

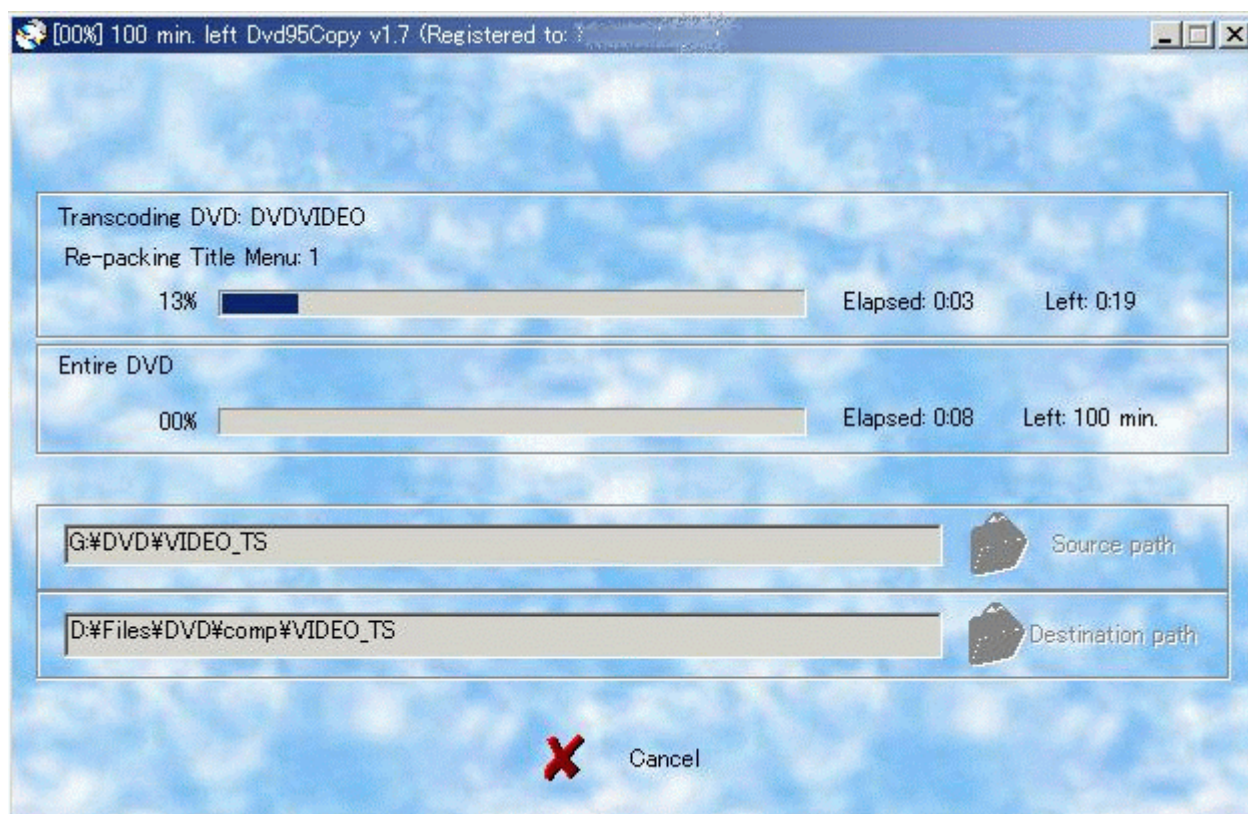
- ・Dvd95Copyの焼き機能を使用する。
- ・Copy To DVDを使用する。

(5) 焼くためのドライブを選択します。

全ての設定が終わったら図 2 の「Start」ボタンを押して圧縮を始めます。

圧縮

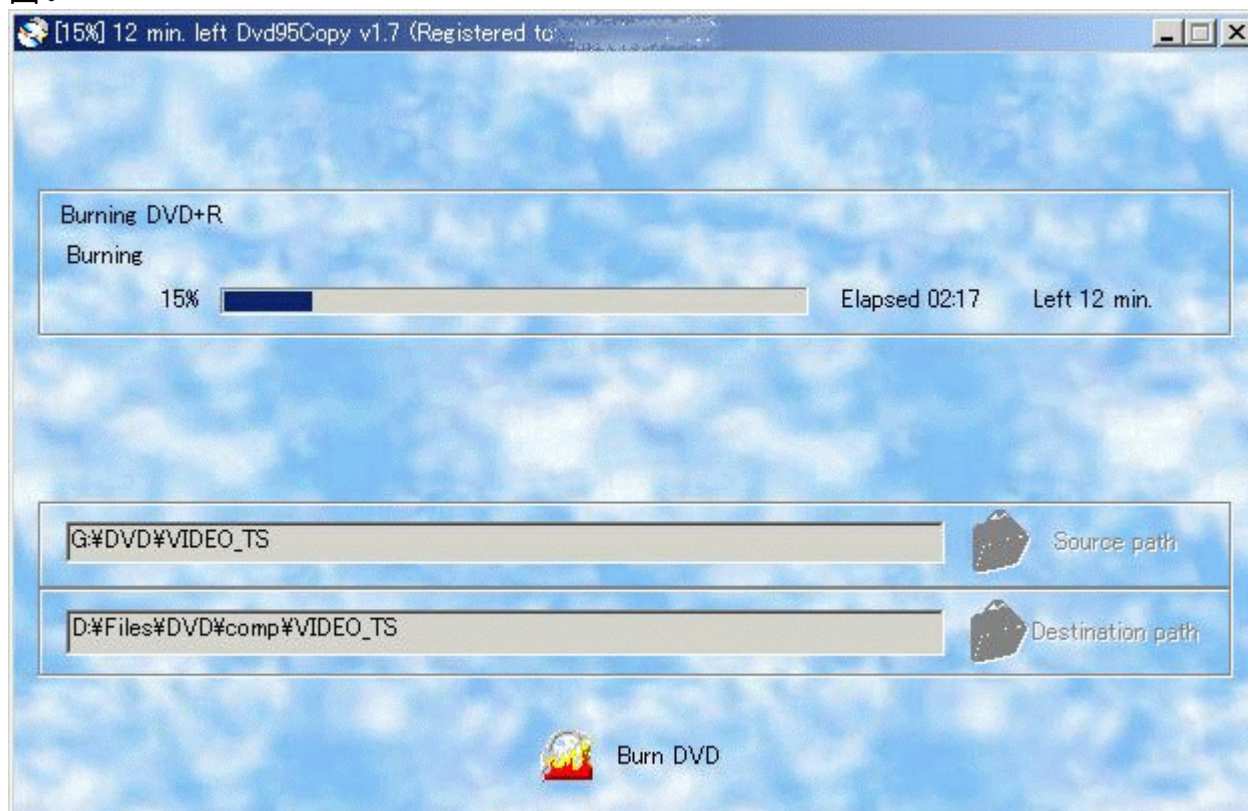
図 5



圧縮が始まります。
完了を知らせるウィンドウが出たら完成です。
続いて焼く場合は図6へ

焼く

図 6



Dvd95Copyのライティング機能で焼く場合は圧縮後、焼き処理に移ります。
ドライブの準備が出来たら「Burn DVD」ボタンで焼き始めます。
完了を知らせるウィンドウが出たら完成です。

[フローチャートへもどる](#)